

=== Ver. 1.03 変更内容 ===

=====

□機能強化

- ・傾き補正後画像の画質を改善
 - ・自動回転の精度を改善
 - ・スキャナー画像の画像解析処理の精度を改善
 - ・認識対象フィールドの切り出し精度を改善
-

=== Ver. 1.02 変更内容 ===

=====

□新機能

- ・自動傾き補正の機能を追加
IDRDrvLicEngine クラス
傾き補正メソッド
 - ・AutoSkewImage()傾き角度取得メソッド
 - ・GetAngle()
- ・自動回転の機能を追加
IDRDrvLicEngine クラス
自動回転メソッド
 - ・AutoRotateImage()回転角度取得メソッド
 - ・GetDirect()
- ・スキャナー画像用の画像解析機能を追加
IDRDrvLicEngine クラス
 - ・PreprocessRecogEx()

□仕様変更

- ・ファイル名変更
 - ・IDRDrvLicEngine.jar → IDRDrvLicCardEngine.jar
 - ・libStatsADrvLicOCR.so → libADrvLicCardOCR.so
 - ・IDRDrvLicCardEngine.jar のパッケージ、クラス構成変更
-

=== Ver. 1.01 変更内容 ===

□新機能

- ・氏名を姓・名に分割しての出力に対応
- ・住所を都道府県・市町村・地域に分割しての出力に対応
- ・フィールドの切り出し画像の出力に対応
- ・各フィールドの認識結果について、候補文字情報や確定・未確定情報の出力に対応

□仕様変更

- ・動作環境として以下の OS に対応
 - ・ Android 4.4